

チャバネアオカメムシの発生状況（第18報）

令和8（2026）年9月25日

河内農業振興事務所

1 河内管内のフェロモントラップ誘殺状況について

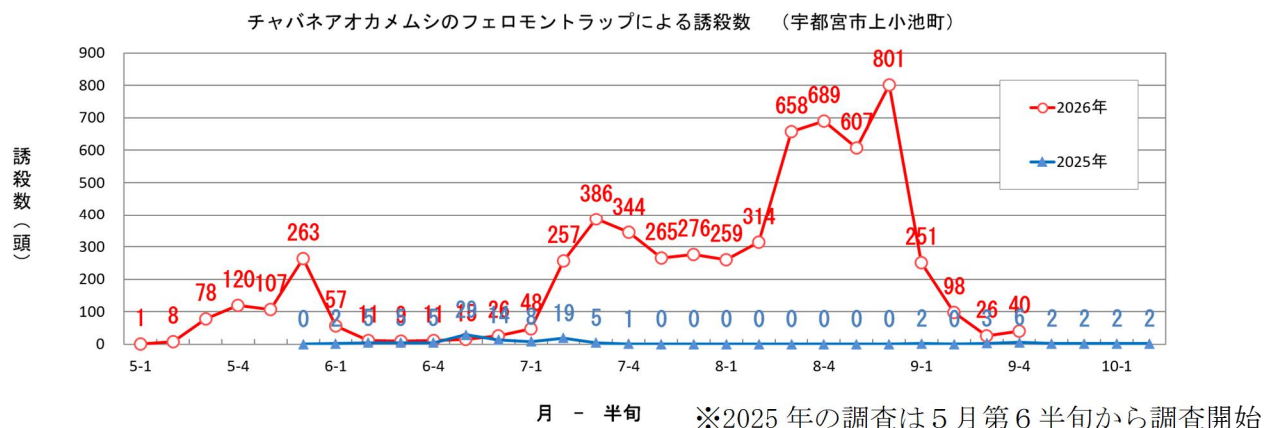
上小池町の誘殺数は9月第2半旬に比べ減少しましたが、前年より多い状況は続いています。また、瓦谷町は微増、古賀志町は減少しました（表1）。誘殺数は減少傾向となっていますが、園地によっては飛来が継続する可能性があるため、園内を見回り、飛来や被害を確認した場合は必要に応じて防除を行いましょう。

なお、県内の病害虫発生予察情報については、県農業総合研究センターホームページ（<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/boujo/yosatsu.html>）で随時公開中です。また、栃木県防災LINEでも情報提供を行っています。

表1 チャバネアオカメムシの誘殺頭数（河内管内）

調査地点 調査時期	上小池町※ ¹		瓦谷町※ ²			古賀志町※ ²		
	R 8	R 7	R 8	R 7	平年	R 8	R 7	平年
9月第2半旬	98	0	163	2	16	158	0	31
9月第3半旬	26	3	175	2	13	96	1	19
9月第4半旬	40 ↗	6	189 ↗	6	14	2 ↗	0	13

※1 河内農業振興事務所独自調査 ※2 県農業総合研究センター調べ ※3 矢印は平年比較



2 県内設置のフェロモントラップ誘殺状況について

県内各地の誘殺状況は表2のとおりです。全地点で誘殺数は平年より多く推移しており、特に那須烏山市は県内で最も多くなっています。

表2 チャバネアオカメムシ誘殺頭数（河内管内以外） ※矢印は平年比較

調査地点 調査時期	芳賀町		那須烏山市		矢板市		佐野市	
	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年
9月第2半旬	64	10	690	7	56	17	12	1
9月第3半旬	86	11	539	6	45	15	11	1
9月第4半旬	120 ↗	9	313 ↗	4	29 ↗	11	7 ↗	1

県農業総合研究センター
発生予察情報



栃木県防災 LINE
(LINEID: @756bxcgu)

